

# 在宅医療等の必要量に対する介護サービス見込み量の推計 ～医療計画と介護保険事業(支援)計画との整合性の確保～

令和5年11月10日

令和5年度 第2回 志太榛原圏域地域包括ケア推進ネットワーク会議

# 医療計画と介護保険事業（支援）計画の整合性の確保とは

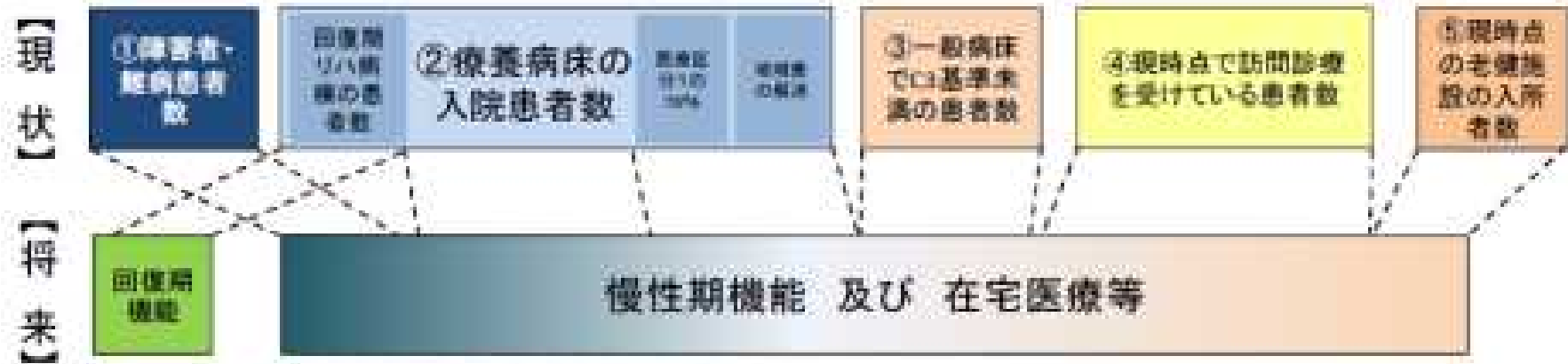
## ■ 地域医療介護総合確保方針における記載

- 基礎データ、サービス必要量等の推計における整合性の確保（第2の2の3 抜粋）
  - ・特に**病床の機能分化・連携に伴い生じる、在宅医療等の新たなサービス必要量**に関する整合性の確保が重要である。
  - ・市町が**市町介護保険事業計画において掲げる介護の整備目標**と、都道府県が**医療計画において掲げる在宅医療の整備目標**とを整合的なものとし、医療・介護の提供体制を整備していく必要がある。

## ■ 整合性の確保の考え方

- **整合性を確保すること**
  - ・介護保険事業計画(市町)、介護保険事業支援計画(県)における介護サービス量の見込みと医療計画における在宅医療(訪問診療)の整備目標
- **整合性を確保する単位**
  - ・2次医療圏域（＝老人福祉圏域）
- **整合性を確保する時点**
  - ・2025(令和7)年度（地域医療構想の実現、地域包括ケアシステムの構築の年度）
  - ・2026(令和8)年度（第9期介護保険事業計画終了時）
    - ※令和7年度の在宅医療等の必要量は、令和8年度の必要量うち高齢化分を年数で按分して算出する
- **協議の場（＝地域包括ケア推進ネットワーク会議圏域会議）**
  - ・2次医療圏域ごとに、県や市町の医療介護担当者等の関係者による協議の場を設置し、在宅医療等の整備目標及び介護サービスの見込み量について協議
  - ・地域の実情を踏まえ、県と市町での役割分担についても協議を行う

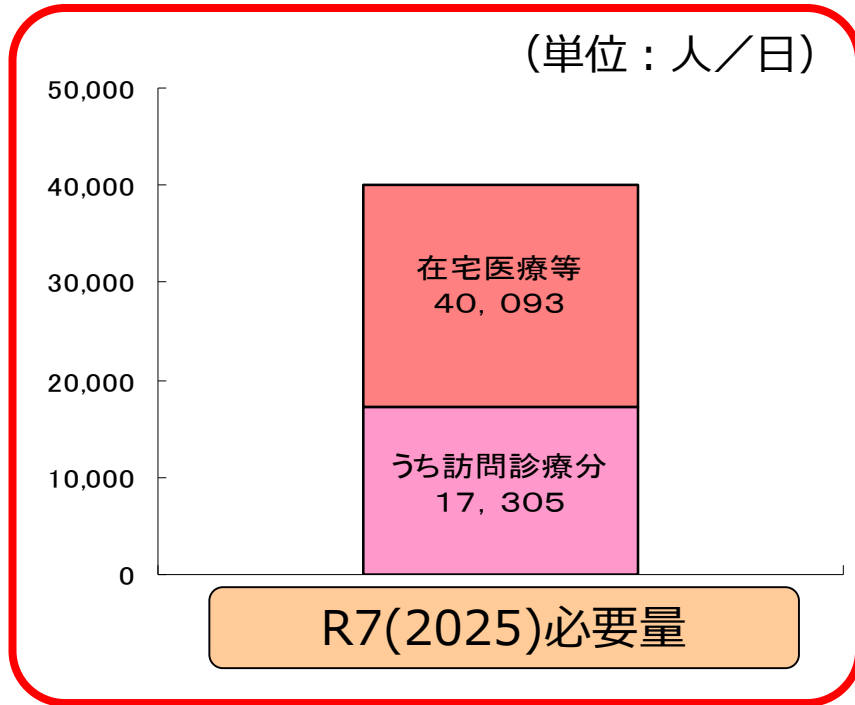
# 地域医療構想とは



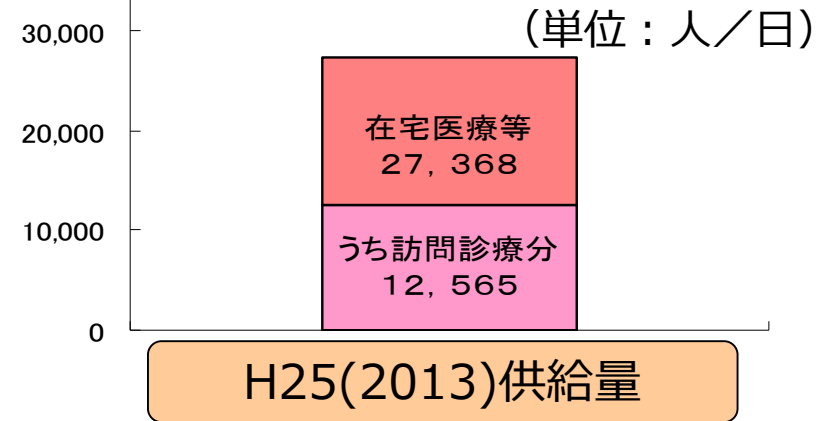
		考え方
一般病床	C 3 基準未満の患者	一般病床のうち、医療資源投入量（※）175点未満の医療需要
療養病床	医療区分 1 の70%	療養病床（医療療養と介護療養をともに含む）のうち医療区分 1 の70%の医療需要
	入院受療率の地域差の解消	療養病床の医療需要から、上記の医療区分 1 の70%に相当する医療需要と、回復期リハビリテーションの医療需要を除いた残りの医療需要について、地域差の解消により在宅医療等での対応が必要となる医療需要

（※）医療資源投入量：患者に対して行われた診療行為を診察報酬の出来高点数で換算した値

# 在宅医療等の必要量



※地域差解消分にあたる患者数は、平成25(2013)年度には含まれず、令和7(2025)年には含まれる。  
※在宅医療等の必要量については、在宅医療等を必要とする対象者数を表している。



## ●「在宅医療等」とは

居宅、特別養護老人ホーム、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、有料老人ホーム、介護老人保健施設、その他医療を受ける者が療養生活を営むことができる場所であって、現在の病院・診療所以外の場所において提供される医療を指し、現在の療養病床以外でも対応可能な患者の受け皿となることも想定

## ●2025年における在宅医療等の必要量（推計値）に含まれる項目

- ・一般病床の入院患者のうち、医療投入資源(入院基本料を除く)が175点未満の患者数
- ・療養病床の入院患者のうち、医療区分 I の患者数の70%
- ・訪問診療を受けている患者数及び介護老人保健施設のサービス受給者数  
(2013年の性・年齢階級別の割合に、2025年の性・年齢階級別推計人口を乗じて総和することで推計)
- ・療養病床の各都道府県(構想区域)における入院受療率の地域差解消分

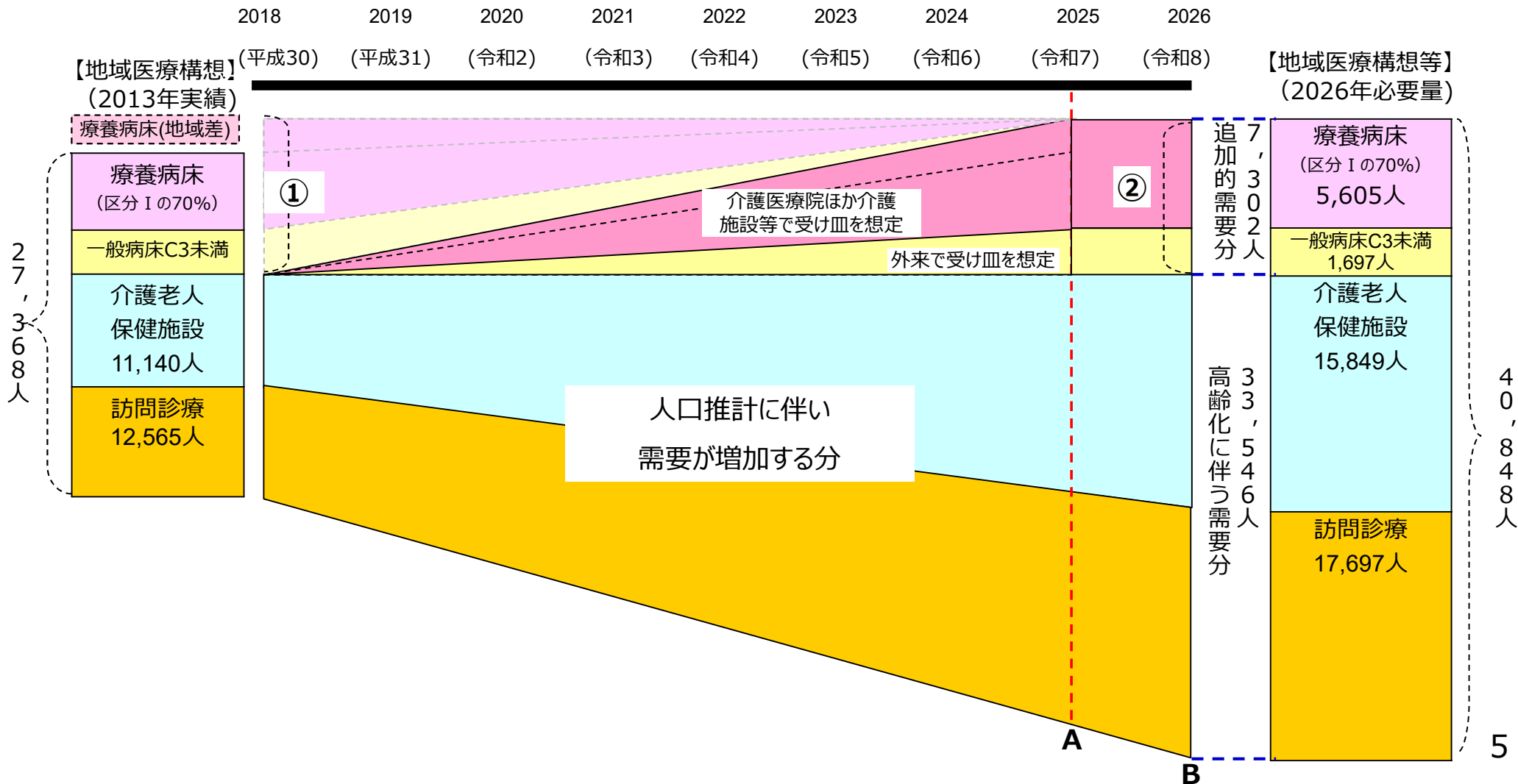
# 在宅医療等の提供見込み量の算定

○介護施設、在宅医療等のサービス量の見込み方のイメージ

①地域医療構想の実現に伴い、病床が削減、転換等する分

②①に伴い、入院以外の受け皿を地域で作る分

○A（地域医療構想の実現：2025年）、B（第9次計画の目標年度：2026年）の提供見込み量を算定



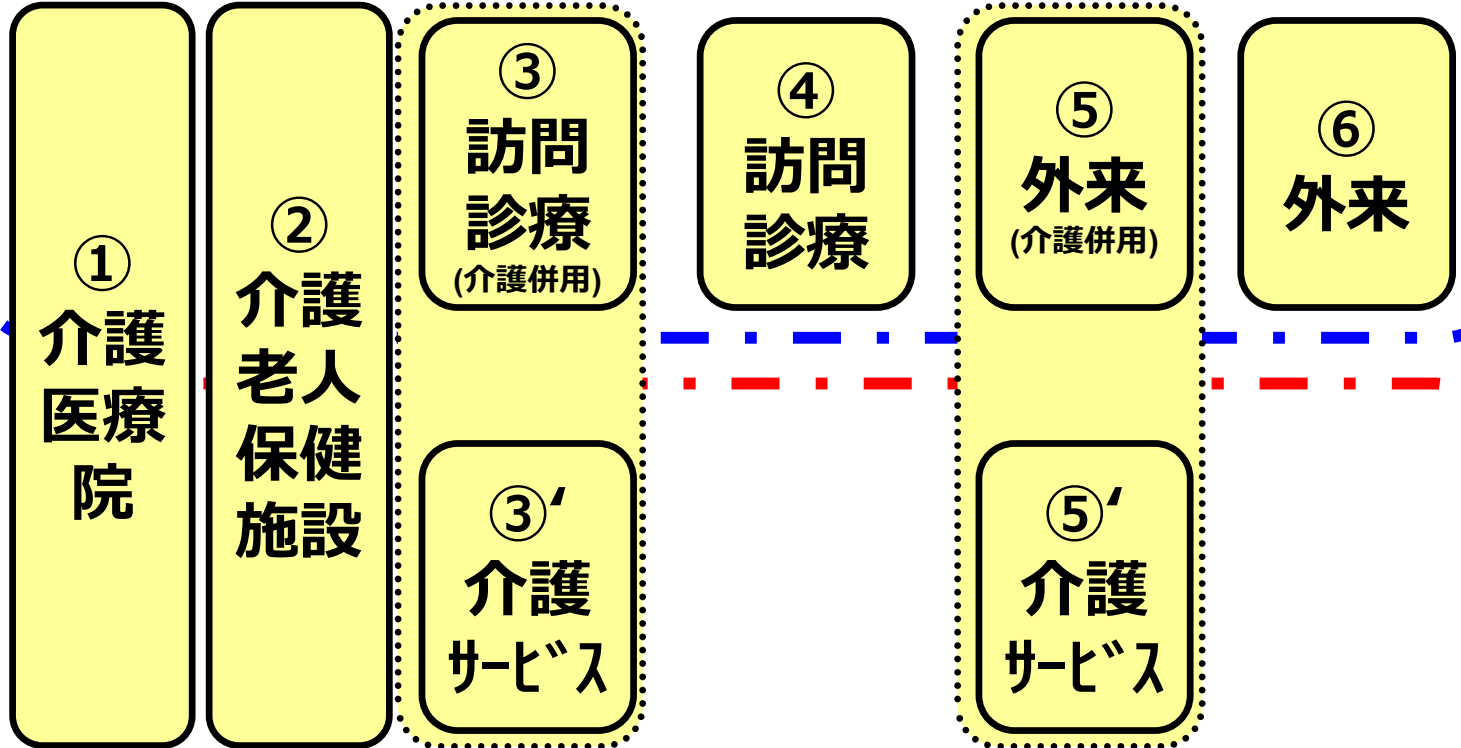
# 在宅医療等の必要量に対する受け皿のイメージ

- 2025年の在宅医療等の必要量40,093人の受け皿（提供体制）として、医療と介護の両面から提供体制をつくる必要がある。
- 医療の提供は在宅医療との必要量と同様40,093人分必要となる ⇒ ①～⑥の合計が40,093人
- 介護の提供は在宅医療等の必要量のうち、介護を必要とする人の分を見込むこととなり、合計は必ずしも40,093人とはならない
- 医療と介護の両方を必要とする人に訪問診療や外来で医療の提供をする場合は、それに対応した介護サービス(訪問介護、訪問看護等)の提供も必要となる ⇒ 「③+③'」、「⑤+⑤'」

【地域医療構想】  
(2025年必要量)

療養病床 (区分Ⅰの70%) 5,605人
一般病床C3未満 1,697人
介護老人 保健施設 15,486人
訪問診療 17,305人

40,093人

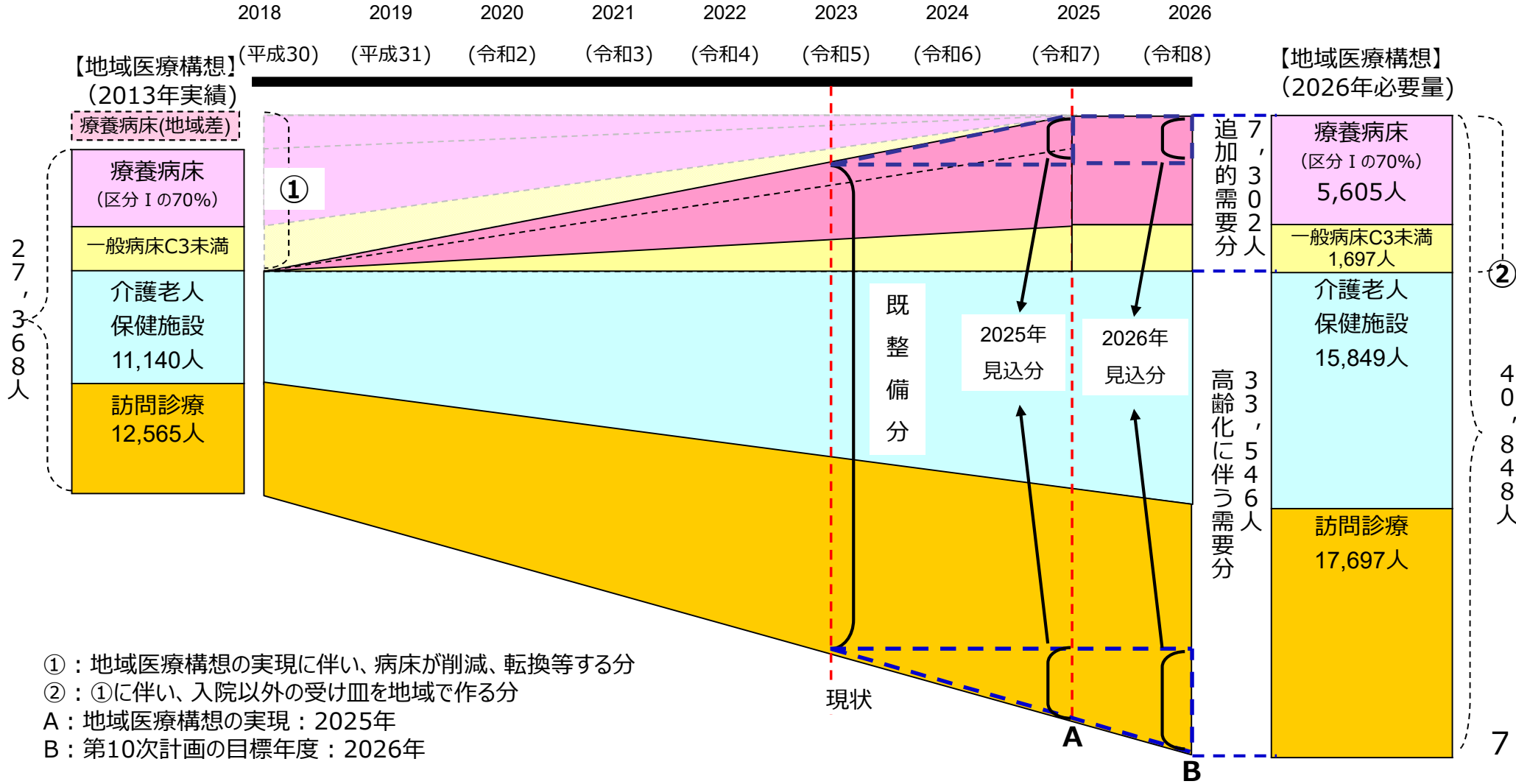


# 2025年等における介護施設・在宅医療等の必要量のイメージ

○介護施設、在宅医療等のサービス量の見込み方のイメージ

在宅医療等の必要量からこれまでに整備された分を除いた量が、今回追加見込分となる。

$$\text{今回見込分} = \text{在宅医療等の必要量} - \text{既整備分}$$



# 2025年の在宅医療等の必要量と提供見込み(市町推計)①

○2025年の在宅医療等の必要量と提供見込み(市町推計)

(人/月)

市町名	必要量					提供見込量																
	合計	入院医療から在宅医療へ(追加分)		高齢化に伴う需要増		既整備分					今回見込分											
		(療養病床)	(一般病床)	介護老人保健施設	訪問診療	計	介護医療院	療養病床	介護老人保健施設	訪問診療	計	介護医療院	療養病床	外来	介護老人保健施設	訪問診療	その他					
																	介護老人福祉施設	特定入所者生活介護	看護小規模多機能型	訪問看護	その他	
島田市	972	123	43	417	388	1,019	17	1	452	549	-1	-1										
焼津市	1,362	173	61	584	544	1,220	34	1	483	702	142		-1	19	16	102					6	
藤枝市	1,443	183	64	620	576	1,407	20	12	523	852	36	40	-12			8						
牧之原市	447	57	20	190	179	322	3		137	182	125	84		20	-47		21				47	
吉田町	262	34	13	111	105	194	3		117	74	68	9		8		51						
川根本町	99	12	4	44	39	82	1		52	29	17					17						
圏域計	4,585	582	205	1,965	1,832	4,244	78	14	1,764	2,388	387	133	-14	47	-31	178	21				47	6

(出典) 必要量：静岡県地域医療構想(国の機械的試算)、提供見込み量：市町の推計値の積み上げ(10月25日時点の暫定値) ※四捨五入により数字が一致しないものがある

○在宅医療等の受け皿となる施設の定員数と現時点の利用状況

圏域名	令和5年3月現在の施設定員数及び利用者数(定員：人、利用者数：人/月)										訪問診療の提供状況(人/月)
	介護老人福祉施設		介護老人保健施設		介護療養型医療施設		介護医療院		医療療養病床(25:1)※		利用者住所地別利用人数
	定員	利用者数	定員	利用者数	定員	利用者数	定員	利用者数	定員	利用者数	令和5年3月
島田市		415		452		1		17		0	549
焼津市		523		483		1		34		0	702
藤枝市		597		523		12		20		0	852
牧之原市		350		137		0		3		0	182
吉田町		113		117		0		3		0	74
川根本町		111		52		0		1		0	29
圏域計	2,099	2,109	1,731	1,764	16	14	50	78	1	0	2,388

(出典・時点) ・介護医療院、介護療養病床、介護老人保健施設：介護事業状況報告・2023(令和5年)年3月利用分 ※四捨五入により数字が一致しないものがある  
 ・医療療養病床：療養病床転換意向調査・2023年度  
 ・訪問診療：しずおか茶っとシステム集計データ2023(令和5年)年3月利用分



# 2025年の在宅医療等の必要量と提供見込み(市町推計)②

○2025年の必要量(地域医療構想)と提供見込み量(市町推計値)の差

(人/月)

市町名	必要量(追加的需要分 + 高齢化に伴う需要分)					提供見込量(追加的需要分 + 高齢化分)									
	合計	入院医療から在宅医療へ(追加分)		高齢化に伴う需要増		介護医療院	外来	介護老人保健施設	訪問診療	その他					
		〔療養病床〕	〔一般病床〕	〔介護老人保健施設〕	〔訪問診療〕					介護老人福祉施設	特定入所者生活介護	看護小規模多機能型	訪問看護	その他	
島田市	972	123	43	417	388	17		452	549						
焼津市	1,362	173	61	584	544	34	19	499	804						6
藤枝市	1,443	183	64	620	576	60		523	860						
牧之原市	447	57	20	190	179	87	20	90	182	21				47	
吉田町	262	34	13	111	105	12	8	117	125						
川根本町	99	12	4	44	39	1		52	46						
圏域計	4,585	582	205	1,965	1,832	211	47	1,733	2,566	21				47	6

(出典) 必要量：静岡県地域医療構想(国の機械的試算)、提供見込み量：市町の推計値の積み上げ(10月25日時点の暫定値) ※四捨五入により数字が一致しないものがある

## ○提供見込の主な考え方

市町名	内容
島田市	施設整備を予定していないため、主に既存の老健と訪問診療で対応。既存の提供基盤ですでに必要量を満たしている。
焼津市	施設整備を予定していないため、主に既存の老健と訪問診療で対応。
藤枝市	療養病床から介護医療院への転換(R5:40床)を見込む。残りの必要量については、主に既存の老健と訪問診療で対応。
牧之原市	施設整備を予定していないため、主に既存の老健と訪問診療で対応。老健から介護医療院への転換(R7:100床)も見込む。また、病院との連携により、訪問看護の利用増加を見込む。
吉田町	施設整備を予定していないため、主に既存の老健と訪問診療で対応。
川根本町	施設整備を予定していないため、主に既存の老健と訪問診療で対応。

# 2026年の在宅医療等の必要量と提供見込み(市町推計)①

○2026年の在宅医療等の必要量と提供見込み(市町推計)

(人/月)

市町名	必要量					提供見込量																			
	合計	入院医療から在宅医療へ(追加分)		高齢化に伴う需要増		既整備分					今回見込分														
		(療養病床)	(一般病床)	介護老人保健施設	(訪問診療)	計	介護医療院	療養病床	介護老人保健施設	訪問診療	計	介護医療院	療養病床	外来	介護老人保健施設	訪問診療	その他								
																	介護老人福祉施設	特定入所者生活介護	看護小規模多機能型	訪問看護	その他				
島田市	978	123	43	418	394	1,019	17	1	452	549	-1		-1												
焼津市	1,392	173	61	601	557	1,220	34	1	483	702	172		-1	49	16	102									6
藤枝市	1,470	183	64	632	591	1,407	20	12	523	852	63	40	-12	10		25									
牧之原市	456	57	20	198	181	322	3		137	182	134	100		20	-57		22							49	
吉田町	269	34	13	115	108	194	3		117	74	75	9		11		55									
川根本町	98	12	4	43	39	82	1		52	29	16					16									
圏域計	4,664	582	205	2,007	1,869	4,244	78	14	1,764	2,388	459	149	-14	90	-41	198	22							49	6

(出典) 必要量：静岡県地域医療構想(国の機械的試算)、提供見込み量：市町の推計値の積み上げ(10月25日時点の暫定値) ※四捨五入により数字が一致しないものがある

○在宅医療等の受け皿となる施設の定員数と現時点の利用状況

圏域名	令和5年3月現在の施設定員数及び利用者数(定員：人、利用者数：人/月)										訪問診療の提供状況(人/月)	
	介護老人福祉施設		介護老人保健施設		介護療養型医療施設		介護医療院		医療療養病床(25:1)※		利用者住所地別利用人数	
	定員	利用者数	定員	利用者数	定員	利用者数	定員	利用者数	定員	利用者数	令和5年3月	
島田市		415			452			17			0	549
焼津市		523			483			34			0	702
藤枝市		597			523			20			0	852
牧之原市		350			137			3			0	182
吉田町		113			117			3			0	74
川根本町		111			52			1			0	29
圏域計	2,099	2,109	1,731	1,764	16	14	50	78	1	0	2,388	

(出典・時点) ・介護医療院、介護療養病床、介護老人保健施設：介護事業状況報告・2023(令和5年)年3月利用分  
 ・医療療養病床：療養病床転換意向調査・2023年度  
 ・訪問診療：しずおか茶っとシステム集計データ2023(令和5年)年3月利用分

※四捨五入により数字が一致しないものがある

# 2026年の在宅医療等の必要量と提供見込み(市町推計)②

○2026年の必要量(地域医療構想)と提供見込み量(市町推計値)の差

(人/月)

市町名	必要量(追加的需要分 + 高齢化に伴う需要分)					提供見込量(追加的需要分 + 高齢化分)									
	合計	入院医療から在宅医療へ(追加分)		高齢化に伴う需要増		介護医療院	外来	介護老人保健施設	訪問診療	その他					
		〔療養病床〕	〔一般病床〕	〔介護老人保健施設〕	〔訪問診療〕					介護老人福祉施設	特定入所者生活介護	看護小規模多機能型	訪問看護	その他	
島田市	978	123	43	418	394	17		452	549						
焼津市	1,392	173	61	601	557	34	49	499	804						6
藤枝市	1,470	183	64	632	591	60	10	523	877						
牧之原市	456	57	20	198	181	103	20	80	182	22				49	
吉田町	269	34	13	115	108	12	11	117	129						
川根本町	98	12	4	43	39	1		52	45						
圏域計	4,664	582	205	2,007	1,869	227	90	1,723	2,586	22				49	6

(出典) 必要量：静岡県地域医療構想(国の機械的試算)、提供見込み量：市町の推計値の積み上げ(10月25日時点の暫定値) ※四捨五入により数字が一致しないものがある

○提供見込の主な考え方

市町名	内容
島田市	施設整備を予定していないため、主に既存の老健と訪問診療で対応。既存の提供基盤ですでに必要量を満たしている。
焼津市	施設整備を予定していないため、主に既存の老健と訪問診療で対応。
藤枝市	療養病床から介護医療院への転換（R5:40床）を見込む。残りの必要量については、主に既存の老健と訪問診療で対応。
牧之原市	施設整備を予定していないため、主に既存の老健と訪問診療で対応。老健から介護医療院への転換（R7:100床）も見込む。また、病院との連携により、訪問看護の利用増加を見込む。
吉田町	施設整備を予定していないため、主に既存の老健と訪問診療で対応。
川根本町	施設整備を予定していないため、主に既存の老健と訪問診療で対応。

# 今期（第8期）計画策定時 在宅医療等の必要量と提供見込み

# 2025年の在宅医療等の必要量と提供見込み（前回推計）

○2025年の在宅医療等の必要量と提供見込み(市町推計：第8期計画策定時)

(人/月)

圏域名	必要量(追加的需要分+高齢化に伴う需要分)					提供見込量(追加的需要分+高齢化分)									
	合計	入院医療から在宅医療へ(追加分)		高齢化に伴う需要増		介護医療院	外来	介護老人保健施設	訪問診療	その他					
		療養病床	一般病床	介護老人保健施設	訪問診療					介護老人福祉施設	特定入所者生活介護	看護小規模多機能型	訪問看護	医療病床(20:1)等	
賀茂	1,024	110	87	399	428	29	82	305	563	7	0	0	0	37	
熱海伊東	1,643	144	112	651	735	32	95	484	1,029	60	0	0	0	0	
駿東田方	7,186	891	378	2,647	3,271	453	377	1,949	4,332	37	3	35	0	0	
富士	3,723	480	152	1,479	1,612	155	152	1,125	2,055	134	102	0	0	0	
静岡	8,082	987	235	3,014	3,845	378	235	2,602	4,726	0	0	0	0	141	
志太榛原	4,585	582	205	1,965	1,832	118	186	1,858	2,262	61	0	40	60	0	
中東遠	4,198	801	157	1,820	1,420	344	237	1,629	1,765	74	0	60	63	28	
西部	9,652	1,611	369	3,510	4,162	1,026	1,132	3,227	4,162	100	0	0	0	5	
県計	40,093	5,605	1,697	15,486	17,305	2,535	2,497	13,179	20,894	472	105	135	123	211	

(出典) 必要量：静岡県地域医療構想(国の機械的試算)、提供見込み量：市町の推計値の積み上げ

※四捨五入により数字が一致しないものがある

圏域	内容
賀茂	訪問診療の増は医師会と公営診療所等での対応で了承を得た。介護療養病床37床について、転換先未定のため、その他へ計上。
熱海伊東	特養を60床増設。主に既存の老健と訪問診療で対応と説明し了承を得た。
駿東田方	主に既存の老健と訪問診療で対応と説明し了承を得た。
富士	特養を134床新設・増設。主に既存の老健と訪問診療で対応と説明し了承を得た。
静岡	老健を58床新設。医療療養病床(20:1)141床については、転換検討中のため、その他へ計上。今後、市会議で協議予定。
志太榛原	主に既存の老健と訪問診療で対応。病院との連携により、訪問看護の利用増を見込み了承を得た。
中東遠	外来分については、移動支援との組み合わせ対応を見込むことを説明し了承を得た。
西部	外来分については、移動支援との組み合わせ対応を見込むことを説明し了承を得た。

# 2023年の在宅医療等の必要量と提供見込み（前回推計）

○2023年の在宅医療等の必要量と提供見込み(市町推計：第8期計画策定時)

(人/月)

圏域名	必要量(追加的需要分+高齢化に伴う需要分)					提供見込量(追加的需要分+高齢化分)								
	合計	入院医療から在宅医療へ(追加分)		高齢化に伴う需要増		介護医療院	外来	介護老人保健施設	訪問診療	その他				
		療養病床	一般病床	介護老人保健施設	訪問診療					介護老人福祉施設	特定入所者生活介護	看護小規模多機能型	訪問看護	医療病床(20:1)等
賀茂	947	82	65	381	418	27	58	300	520	7	0	0	0	37
熱海伊東	1,515	108	84	620	702	32	63	484	988	60	0	0	0	0
駿東田方	6,550	668	283	2,484	3,115	429	212	1,923	3,954	28	2	32	0	0
富士	3,420	360	114	1,417	1,529	105	114	1,107	1,907	134	52	0	0	0
静岡	7,436	740	177	2,849	3,670	378	177	2,602	4,279	0	0	0	0	0
志太榛原	4,231	437	154	1,882	1,759	116	97	1,858	2,059	50	0	25	26	0
中東遠	3,822	601	118	1,742	1,361	342	138	1,553	1,663	63	0	33	13	28
西部	8,838	1,208	277	3,387	3,965	999	658	3,211	3,965	0	0	0	0	5
県計	36,758	4,204	1,273	14,762	16,520	2,428	1,517	13,038	19,336	342	54	90	40	70

(出典) 必要量：静岡県地域医療構想(国の機械的試算)、提供見込み量：市町の推計値の積み上げ

※四捨五入により数字が一致しないものがある

圏域名	内容
賀茂	訪問診療の増は医師会と公営診療所等での対応で了承を得た。介護療養病床37床について、転換先未定のため、その他へ計上。
熱海伊東	特養を60床増設。主に既存の老健と訪問診療で対応と説明し了承を得た。
駿東田方	主に既存の老健と訪問診療で対応と説明し了承を得た。
富士	特養を134床新設・増設。転換意向による老健から介護医療院への転換100床を見込む。主に既存の老健と訪問診療で対応と説明し了承を得た。
静岡	老健を58床新設。主に老健と訪問診療で対応。今後、市会議で協議予定。
志太榛原	主に既存の老健と訪問診療で対応。病院との連携により、訪問看護の利用増を見込み了承を得た。
中東遠	外来分については、移動支援との組み合わせ対応を見込むことを説明し了承を得た。
西部	外来分については、移動支援との組み合わせ対応を見込むことを説明し了承を得た。

# 直近の在宅医療等の提供実績

○在宅医療等の提供実績

(人/月)

圏域名	①2023年度末提供見込み量					②直近実績（既整備分）					差（②－①）				
	介護医療院	介護療養病床	医療療養病床	介護老人保健施設	訪問診療	介護医療院	介護療養病床	医療療養病床	介護老人保健施設	訪問診療	介護医療院	介護療養病床	医療療養病床	介護老人保健施設	訪問診療
島田市	18			477	408	17	1		452	549	-1	1		-25	141
焼津市	52			531	605	34	1		483	702	-18	1		-48	97
藤枝市	36			535	683	20	12		523	852	-16	12		-12	169
牧之原市	3			180	174	3			137	182	0			-43	8
吉田町	5			100	129	3			117	74	-2			17	-55
川根本町	2			35	60	1			52	29	-1			17	-31
圏域計	116			1,858	2,059	78	14		1,764	2,388	-38	14		-94	329

(出典・時点)

- ・介護医療院、介護療養病床、介護老人保健施設：介護事業状況報告・2023（令和5年）年3月利用分
- ・医療療養病床：療養病床転換意向調査・2023年度
- ・訪問診療：しずおか茶っとシステム集計データ2023（令和5年）年3月利用分

# 参考データ集



# 訪問診療利用者の介護度

## ●令和5年3月利用分の診療報酬・介護報酬のレセプト集計

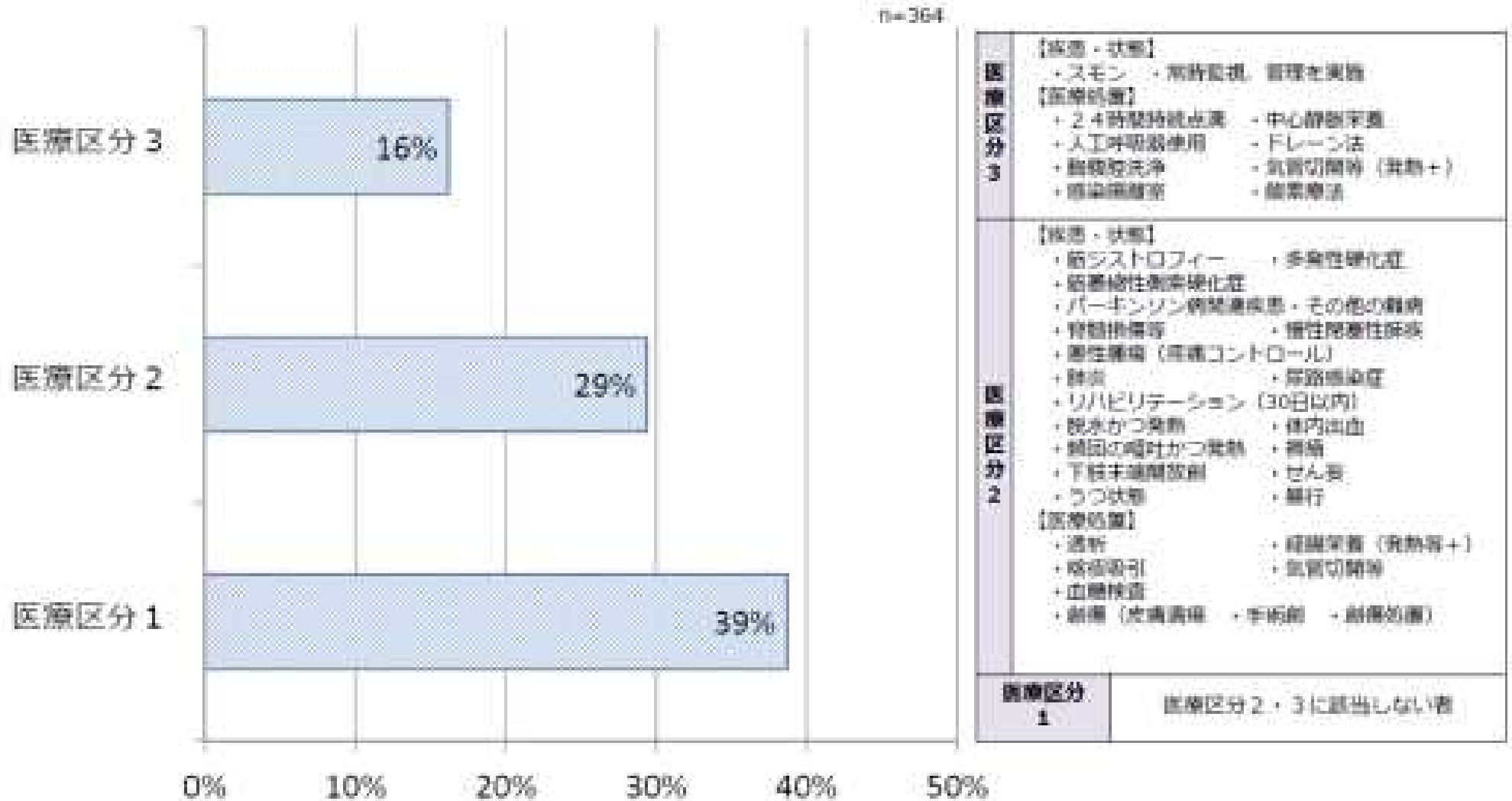
(人)

圏域名	訪問診療利用者	うち、介護サービス利用なし	うち、介護サービス利用あり							訪問診療と介護サービスの併用率
			要支援以下	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5		
賀茂	455	53	402	25	77	94	69	76	61	88.4%
熱海伊東	1,191	77	1,114	62	189	187	222	249	205	93.5%
駿東田方	4,069	372	3,697	281	589	665	755	819	588	90.9%
富士	2,174	132	2,042	117	377	357	358	447	386	93.9%
静岡	5,119	257	4,862	168	887	974	973	991	869	95.0%
志太榛原	2,388	161	2,227	91	368	451	487	489	341	93.3%
中東遠	1,625	177	1,448	69	304	300	274	273	228	89.1%
西部	4,511	375	4,136	288	1,218	726	685	713	506	91.7%
県計	21,532	1,604	19,928	1,101	4,009	3,754	3,823	4,057	3,184	92.6%

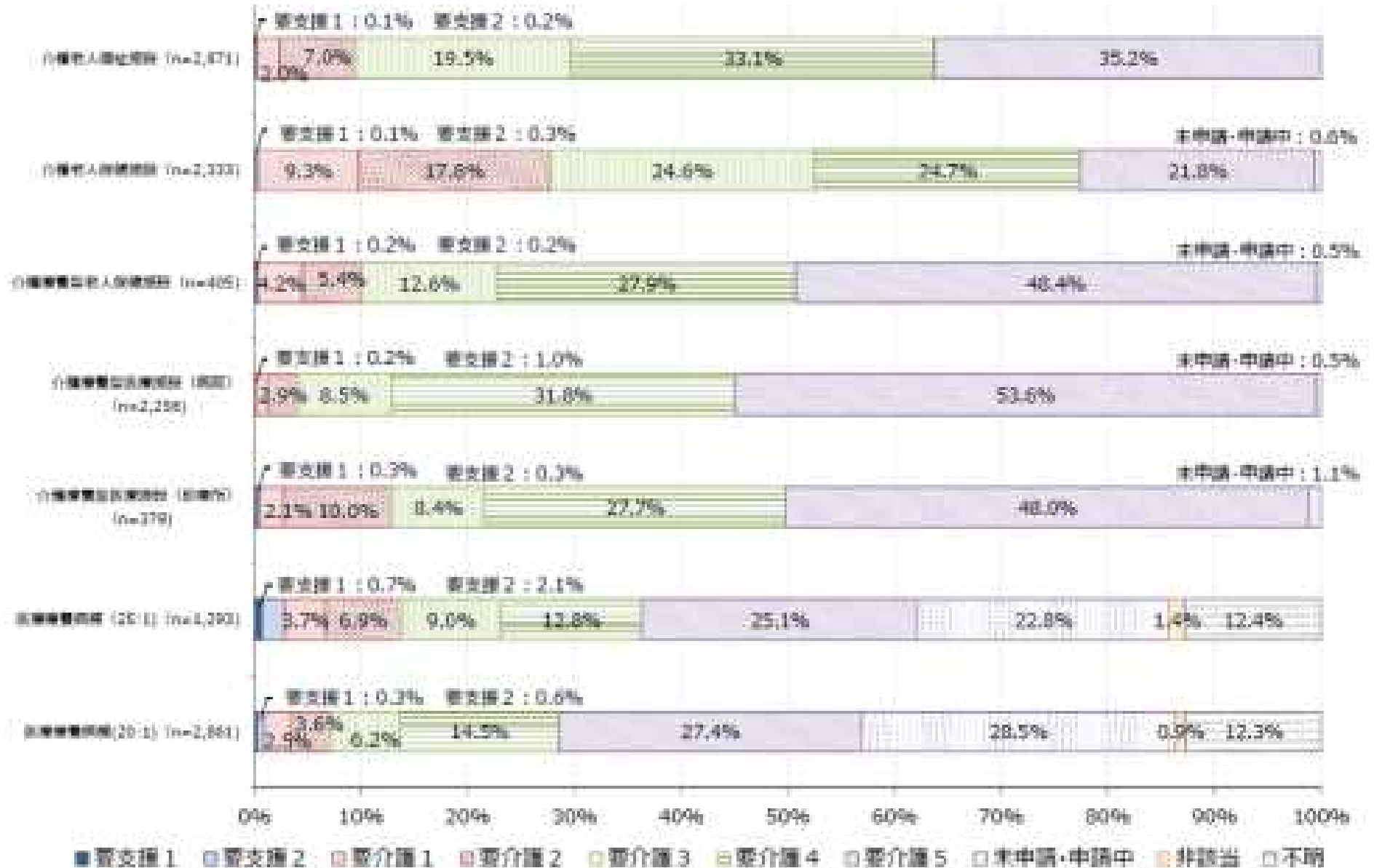
(出典)  
 訪問診療利用者数 : 国民健康保険及び後期高齢者医療保険のレセプトデータ(令和5年3月受療分)  
 介護サービス利用者数 : 介護保険請求データ(令和5年3月利用分)

# 訪問診療対象患者の医療区分

＜訪問診療対象患者の医療区分＞

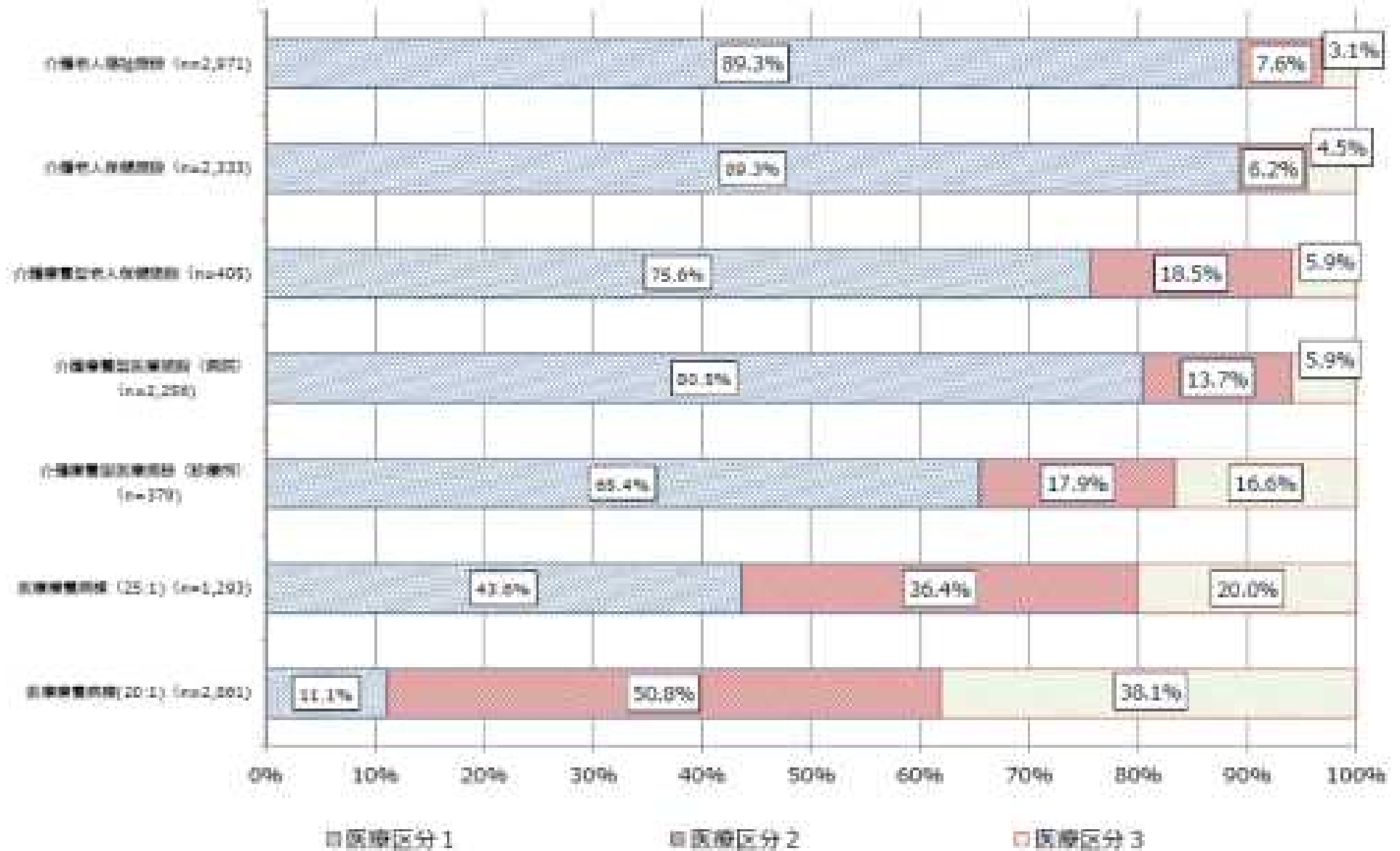


# 入院患者・入所者の介護度



(出典) 医療ニーズを有する高齢者の実態に関する横断的な調査研究事業(平成25年度老健事業) (公益社団法人全日本病院協会)

# 入院患者・入所者の医療区分



# 医学的な入院継続の理由

- 入院患者全体のうち、医学的な理由のため入院医療が必要又は入院が望ましい患者の割合は約7割。
- 医療区分1では、医学的な理由以外の要因で退院予定がない患者の割合が約4割で、他の医療区分よりも多い。

